

2023年度予算について

学校法人東京理科大学理事会

2023年度は以下の重点項目を盛り込み、世界情勢の変化に伴うエネルギー価格の高騰や新型コロナウイルス感染症に備えつつ、中期計画2026を着実に遂行し、本学の教育力・研究力の向上支援および学生のための環境整備を一層充実させられるよう予算編成を行った。

光熱水費高騰に対応しながら、引き続き教育研究や施設設備を充実させ、経常収支差額がプラスとなるよう策定した。

1. 教育研究の充実

- (1) 学部等配分予算、機構配分予算、教育・研究重点化配分等の教育研究費
- (2) 給付型奨学金である新生のいぶき奨学金及び乾坤の真理奨学金、冠付奨学金等
- (3) 新型コロナウイルス感染症に係る奨学金（支援金）等

2. 施設等環境整備の充実

- (1) 葛飾キャンパスの再編

3. 光熱水費高騰への対応

- (1) 資源価格の高騰に対応するため、光熱水費に対する重点的な予算措置